

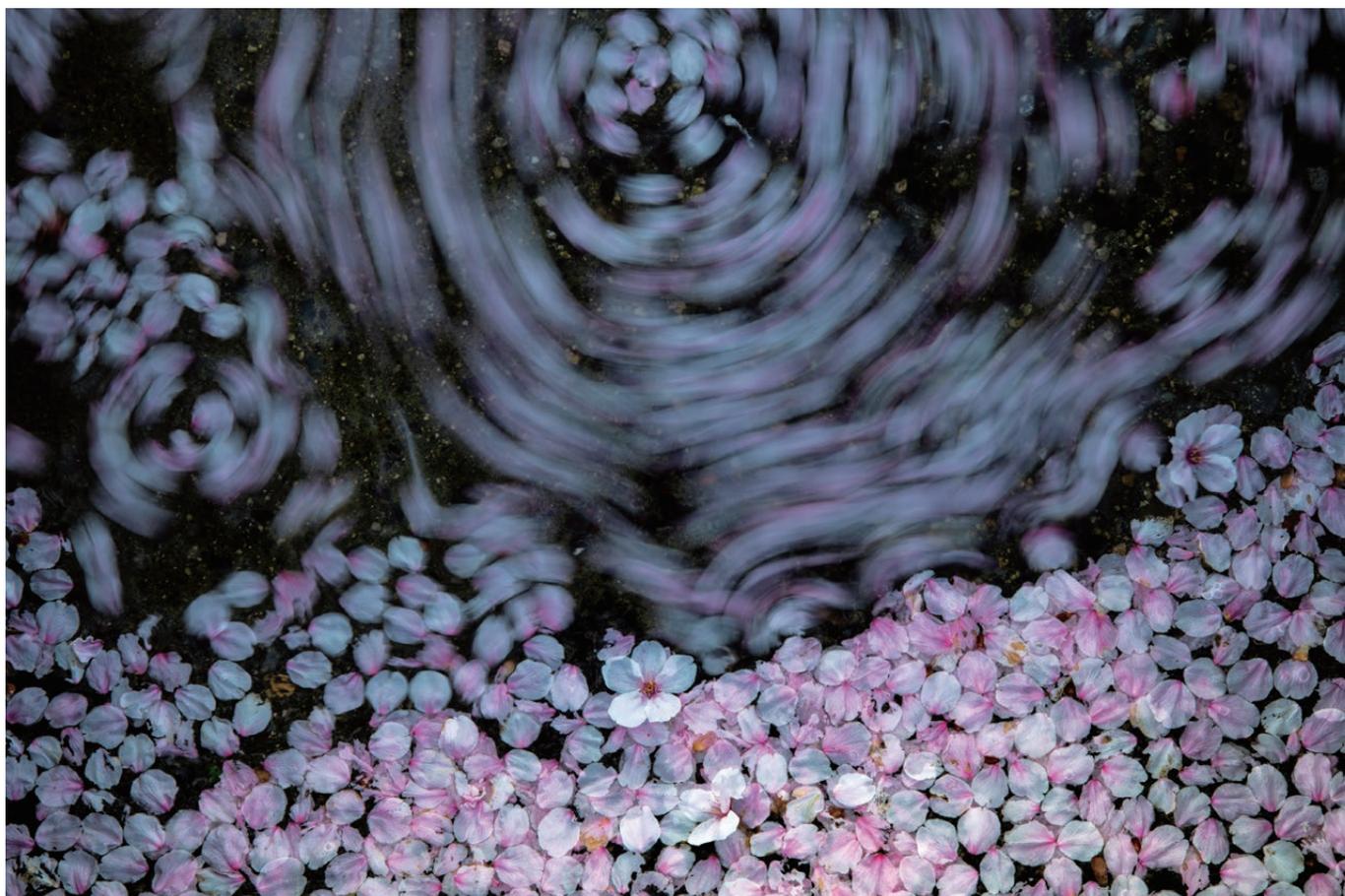
ふくふく



名誉院長・院長就任挨拶



社会福祉法人 済生会支部
山口県済生会下関総合病院



花筏風車

基本理念

「心のかよう質の高い医療」を提供します

基本方針

「患者の幸せ」のため、質の高い医療の提供を目指します
よりよき医療環境を求めて、地域と共に保健・医療・福祉の充実を目指します
職員の協働活動のため、よりよき環境づくりを目指します

患者さんの権利と責務

1. 個人の尊厳を尊重され、医療者との相互の協力関係のもとに良質な医療を受けることができます。
2. 病気・検査・治療などについて、十分な説明と情報をうけることができます。また、よく理解できなかったことについては十分理解できるまで質問することができます。
3. 十分な説明と情報提供を受けた上で、医療者が提供する検査や治療方法などを自らの意思で選択することができます。また、他医療機関の医師の意見（セカンドオピニオン）を求めることができます。
4. 当院での診療の過程で、医療者が得た個人情報やプライバシーについては厳正に保護されます。
5. 所定の手続きをおとりになることにより、ご自分の診療録の開示をお求めになることができます。
6. 良質な医療実践のため、自分自身の健康に関する情報を正確に提供する責務があります。
7. すべての患者さんが適切な医療を受けられるように、他の患者さんの入院生活や病院職員の医療提供に支障を与えないように配慮する責務があります。
8. 安全で優しい療養環境を維持するために、医療に関する法律や病院で決めた約束事などをお守り頂く責務があります。
9. 医療費を支払う責務があります。

名誉院長挨拶



津江 和成

済生会下関総合病院院長退任及び名誉院長就任に際し御挨拶申し上げます。

皆様には在職期間中、大変お世話になりました。御厚情深く感謝申し上げます。

私は昭和59年山大整形外科人事により当院に赴任しました。

仕事に追われる毎日で、瞬く間に38年が過ぎました。この間、川野院長、村上院長、中西院長、玉井院長と4人の院長の下で働きました。

赴任時の当院は貴船町にあり、建物が老朽化し、日本一汚い病院と揶揄されていました。建て替えを模索するも、経営が思わしくなく、済生会本部の承認を得ることができないと聞いていました。

診療部は若い医師が多くエネルギーで活気に満ちていました。

当時外科は国立がん研センター、心臓外科の医師は東京女子医大、国立循環器病センター等トップレベルの組織への2～3年の国内留学がルーチン化され、最先端の知見と技術を修得し、当院の評価を高めていました。

それに伴い他科にも相乗効果をきたし、医療の質の高い病院でした。

外科に玉井先生以下がん研帰りの数名の医師、心臓血管外科には東京女子医大帰りの谷本先生と国循環留学帰り2名、腎内科に大藪先生、泌尿器に上領先生、産婦人科には是澤先生等、錚々たる方々がおられ、廊下で擦れ違う時には風圧を感じるような威厳が有り、私もあの先生方のようにならなければと思ったものです。

山口大学医学部同期では鴛淵(麻酔)、百名(循内)、藤野(産婦人)、中島明雄(呼内)の4名と一級下の金原(小児)各先生のうち4人が科長で複数の部下を持っていました。

整形3名の中の一番下の私には彼らも眩しい存在でした。岩永先生、山口先生が開業されたのち、平成3年整形外科科長となりました。

平成9年診療部長、器具整備部会長兼務となり、20万円以上の機器は全て部会に懸け、購入の可否を決め、全てを入札制としました。

平成12年副院長になると、

- 対組合対策責任者となり、諸問題に対応
- 医師58才、その他職員は55才で昇給停止
- 退職金減額
- 49名職員の済生会豊浦病院への出向
- 新築移転問題へ病院を代表しての取り組み
- 下関初の地域医療支援病院になるための診療部への声掛けと対策等に着手、実行しました。

平成17年4月1日 念願の安岡への新築移転
平成22年 院長就任

平成23年 地域医療支援病院取得
災害拠点病院取得

平成27年 地域がん診療連携拠点病院となり、以後順調な病院経営、運営ができていましたが、令和2年3月より新型コロナウイルス感染症により当院も大きな経営ダメージを受けました。5月を底に少しずつ戻り歩調ではありますが、コロナ以前にはまだ程遠い状況です。

令和2年 移転後15年経過し、次の15年に向けての大型投資として

2月 3テスラMRI導入

3月 電子カルテ・医事システム更新

4月 事務薬局等新築

病院の狭隘化と薬待ち時間の短縮を目指し、1Fに第2院外薬局開設
2Fにガンゲノム室、山口県済生会支部長室、医師事務補助者室、第4会議室

6月 ハイブリッド手術室開設

12月 最新型リニアック設置

等の設備投資を行ないました。

振り返ってみれば良くやったと思いますが、これらは私を支えてくれた職員と冷静に従ってくれた組合従業員の協力の賜物です。

私は今年3月をもちまして院長職を定年退職いたしました。

今後は山口県済生会支部長職に就き、山口県内にある4つの済生会病院の纏め役として尽力する所存です。

なお後任は森健治副院長が就任いたしました。

私同様御厚情を賜りますようお願い申し上げます。

院長就任挨拶



森 健治

私、森健治は、令和3年(2021年)4月より済生会下関総合病院の8代目院長に就任致しました。当院は大正13年(1924年)に下関診療所として開院以来、97年という長きにわたり済生会創立の精神を守り、地域の医療・福祉の充実に力を注いできた伝統ある病院で、その責任の重さに身の引き締まる思いが致します。

私は平成17年(2005年)3月1日に当院消化器内科科長として着任し、消化器内科一筋に診療を続け16年が経過いたしました。当時の病院長玉井允先生、そして前病院長の津江和成先生お二人の偉大な先生方の後継ということで大きな重圧を感じております。

昭和63年(1988年)に山口大学医学部を卒業し消化器内科医として働き、医師として33年となります。医師人生の半分以上を過ごした下関市は、私の第2の故郷となりました。その間、多くの諸先輩方にご指導いただき、同僚、後輩、職員の方々に支えられてまいりました。また診療を通して大勢の患者さんやご家族の方々と接し、多くを学んでまいりました。

さて、当院は平成17年(2005年)に下関市安岡町へ全面移転し、奇しくも私の消化器内科科長として着任と同じく16年の節目が過ぎました。

下関圏域において救急搬送をはじめとして、一番多くの患者を受け入れており、急性期の二次救急病院として、幅の広い急性期医療を提供しております。また地域医療支援病院の役割として、これからも地域に密着した高度な医療を提供できる体制を充実させて参ります。

さらに山口県西部の基幹病院として、小児救急医療拠点病院や周産期母子センターなど更なる高度医療に対応できる医療機器と快適な療養環境を備え各専門分野の特性を生かした専門病院としての役割も果たしております。加えて、地域がん診療連携拠点病院、災害拠点病院にも指定されており、地域における中核病院として地域医療連携を積極にしております。

今日、新型コロナウイルス感染症(COVID-19)や高齢化が進む人口構造の変化など、今まさに社会情勢は大きく変化し、病院の医療体制も日々変化しつつあります。その変化に遅れることなく対応し、常に最上の医療を提供できるよう体制を強化することに努めて参ります。

現在、病院は厳しい状況に置かれていますが、医療情勢がいかに変動しようとも、揺ぐことなく、今後も済生会の精神を守り、地域に密着した急性期医療を展開していくことが当院の使命と考えております。

当院の基本理念にある「心のかような質の高い医療」の提供を行い、地域住民から本当に安心して医療を受けて頂け、信頼され愛される病院として社会に貢献できる病院を職員一丸となって目指してまいります。また、地域に求められるニーズに応えられるように、地域の医療機関や行政機関との連携をさらに強化することで、済生会下関総合病院が地域にとって価値ある病院として貢献できるよう精一杯努力する所存です。

今後とも、どうぞ変わらぬご支援のほど、宜しく願い申し上げます。



令和3年度 新任医師 紹介

～医師・臨床研修医17名～

消化器内科



かわの 川野 道隆

4月より消化器内科に赴任いたしました。胆道隣臓領域を専門としております。丁寧で安全な診療を心がけたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

外科



たうら よう 田浦 洋平

4月より外科に赴任致しました。いつでも患者様に寄り添い、質の高い医療を提供できるよう一生懸命頑張ります。よろしくお願い致します。

心臓血管外科



さかもと りゅうの すけ 坂本 龍之介

4月より心臓血管外科に赴任しました。下関の医療に貢献できるように日々努力していこうと思います。よろしくお願いいたします。

泌尿器科



えぐち さとし 江口 賢

4月より泌尿器科に赴任しました。18年ぶりとなります。患者さんのために診療していきたいと思ひます。よろしくお願いいたします。

脳神経外科



しのみず やま 篠山 瑞也

4月より脳神経外科に赴任いたしました。地域の皆様のお役に立てるよう頑張っ参ります。

麻酔科



いのお とも あき 飯尾 知明

4月より麻酔科で勤務させていただきます。下関の医療に貢献できるよう頑張ります。よろしくお願いいたします。

産婦人科



たかす ごう 鷹巣 剛

4月より産婦人科で勤務させていただきます。4年ぶりに下関市に戻りました。患者様のお役に立てるよう頑張りますのでよろしくお願いいたします。

産婦人科



まつい か 井風 香

4月より産婦人科に赴任しました。丁寧な診療を心がけ、患者様により添った医療ができるよう精進して参ります。よろしくお願いいたします。

小児科



このふみ たか 向野 文貴

4月より小児科で勤務させていただきます。子ども達とご家族の方の生活を少しでもお手伝いできればと思ひます。

小児科



つだ やす まさ 津田 廉正

今年度から小児科で勤務させていただきます。よろしくお願いいたします。

小児科



ふるさわ あきの り 古澤 陽法

4月から小児科で勤務させていただきます。子ども達が笑顔になれるよう頑張ります。よろしくお願いいたします。

臨床研修医(基幹型)



くりす たく や 栗栖 卓哉

4月より2年間研修させていただきます。まだまだ未熟者ではございますが、精一杯頑張りますのでよろしくお願いいたします。

臨床研修医(基幹型)



はら だ ゆう き
原 田 悠 樹

4月より2年間研修させていただきます。
分からないことばかりで皆様にご迷惑をおかけすることが多いと思いますが、精一杯頑張りますので、よろしくお願いいたします。

臨床研修医(基幹型)



おく がわ ゆ い
奥 川 結 衣

4月より2年間研修させていただきます。
分からないことばかりでご迷惑をおかけしますが、少しでも皆様のお力になれるよう頑張ります。よろしくお願いいたします。

臨床研修医(基幹型)



ほり けい いち
堀 啓 一

4月から研修医として2年間お世話になります。
まだまだ未熟ですが、少しでも医療に貢献できるよう頑張りたいと思います。

臨床研修医(協力型)



み さき もえ
御 前 萌

4月より1年間研修させていただきます。
まだまだ至らない点が多いと思いますが、精一杯頑張る所存です。
どうぞよろしくお願致します。

臨床研修医(協力型)



さね ちか すず か
実 近 涼 夏

4月から研修させていただきます。
まだまだ未熟者ですが、少しでも皆様のお役に立てるよう精進していく所存です。よろしくお願いたします。

認定看護師紹介

令和2年にがん化学療法看護認定看護師の資格を取得しました。

がんは2人に1人が罹患するといわれています。働く世代の方々も仕事や日常生活を送りながら治療をされています。抗がん剤と聞くと、副作用がつらいイメージでしたが、治療の進歩に伴い副作用に対する支持療法も改善されてきています。

がん化学療法看護認定看護師は、がん化学療法を行うことが決まった患者さん、家族に対して安心して安全安楽に治療が行えるように支援することが役割として求められています。副作用の症状マネジメントを行い、患者さんや、家族がセルフケアができるよう支援していきます。また、がん化学療法の安全な投与管理を行えるように、看護師を対象に積極的に勉強会や相談指導を行っていき、看護の質の向上に努めていきます。

これからも自己研鑽に励み、実践モデルとなり医師や薬剤師など多職種と連携し、院内だけでなく地域全体にも看護の質を高めていけるよう、認定看護師としての役割を果たしていきたいと思ひます。



がん化学療法看護認定看護師
いく た か おり
生 田 香 織



病院敷地内全面禁煙

病院の建物内、敷地内、駐車場(車内も)を含め全て禁煙です。

がん患者さん・ご家族のための

ふくふくサロン

開催日

令和3年 4月14日(水)、
5月12日(水)、6月9日(水)

費用

無料(駐車料金含む)

対象

がん患者、その他ご家族(通院、入院、他院問わず)

時間 13:00受付~15:00

場所 2階会議室

がん患者さんや家族の方が「語りの場」として「ふくふくサロン」を開催しています。
コーヒーを飲みながら話し合ってみませんか。

お問合せ

がん相談支援センター(直通) ☎083-262-2332

地域医療支援研修会 (令和3年 4月～6月)

〔時間〕 18:00～19:00 / 〔場所〕 管理棟 講堂(3階)

開催日	テーマ	講師
4月 22日(木)	化学療法の最近の動向	がん化学療法看護認定看護師 清水 倫子
5月 27日(木)	不整脈なんか恐くない～不整脈の特徴を知ろう～	集中ケア認定看護師 岡崎 美幸
6月 24日(木)	基礎から学ぶ乳がん看護	乳がん看護認定看護師 日高 由衣子

地域医療支援病院の教育活動の一環として、毎月1回(第4木曜の18時～)研修会を開催します。是非ご参加下さい。

※事前の申し込みは不要(駐車場は当院外来駐車場をご利用下さい)

※参加される方はマスク着用をお願いします。過去14日以内に、山口県外に移動歴がある方は参加制限をしています。

健康講話の予定 (令和3年 4月～6月)

〔時間〕 10:00～10:30 / 〔場所〕 会議室(2階)

開催日	テーマ	講師
4月	7日(水) NEW 乳がん術後の下着について	乳がん看護認定看護師 日高 由衣子
	14日(水) 手術と喫煙	手術看護認定看護師 丸岡 聖路
	21日(水) 認知症の予防について	認知症看護認定看護師 吉永 奈央
	28日(水) NEW コロナ禍でのがん検診について	がん化学療法看護認定看護師 清水 倫子
5月	12日(水) 知っておきたいがん検診	緩和ケア認定看護師 柴田 敏子
	19日(水) NEW 下肢静脈瘤とは ～治療と予防について～	集中ケア認定看護師 岡崎 美幸
	26日(水) 手術前に知って得すること	手術看護認定看護師 西嶋 和弘
6月	2日(水) 早目の気づきが大切 ～自宅での急変時の対応～	集中ケア認定看護師 前田 友美
	9日(水) NEW 赤ちゃんの不思議な力	新生児集中ケア認定看護師 米村 幸子
	16日(水) NEW 放射線を用いたがん治療	がん放射線療法看護認定看護師 倉富 彰
	23日(水) 日頃からの感染対策について	感染管理認定看護師 古賀 香奈子
	30日(水) 高齢と心不全について	慢性心不全看護認定看護師 山口 健二

教室・相談窓口のお知らせ (令和3年 4月～6月)

	実施日	時間	場所	参加費	お問い合わせ
糖尿病教室	4月/2(金)、16(金)	13:00～13:30	会議室(2階)	無料	栄養管理科
	5月/7(金)、21(金)				
	6月/4(金)、18(金)				
なんでも相談窓口	4月・5月・6月/(月)～(金)	8:30～17:00	医療相談室	無料	医療相談室
マザークラス	当面の間、中止といたします。再開が決まりましたらホームページ等でお知らせいたします。		13:00～16:00		

おことわり ※腎臓病教室は、入院患者のみを対象とするため削除となりました。

診療実績報告 (令和2年 11月～令和3年 1月)

	外来患者数	入院患者数	新入院患者数	平均在院日数	救急車受入件数	手術件数
令和2年11月	14,137人	10,444人	837人	11.83日	235件	683件
令和2年12月	15,134人	10,721人	832人	11.41日	271件	778件
令和3年 1月	13,942人	13,942人	830人	13.36日	335件	712件